

Ⅱ めぐる歴史資料館

目黒の歴史に関する理解を深め、区民の生涯学習の振興に寄与するとともに、広く教育、学術の向上と地域文化の発展に資するため、平成20年9月21日、第二中学校跡施設を改修した建物の1階に開館しました。

めぐる歴史資料館では、目黒区の歴史と文化に関する資料を収集、整理・保管・調査研究し、常設展示や企画展示で紹介するとともに、画像閲覧や学習相談、講演会・講座など、各種教育普及事業を行っています。企画展示や各種事業の開催等については、めぐる区報やウェブサイト等でお知らせしています。

令和8年1月26日、機能移転準備のため休館しました。再開館の日程は現在のところ未定です。

1 事業概要

(1) 年間来館者数

開館日数	個人			団体			合計		
252	大人	子ども	計	大人	子ども	計	大人	子ども	計
	2,571	422	2,993	268	741	1,009	2,839	1,163	4,002

(2) 展示事業

めぐる歴史資料館ではこれまでに収集した所蔵資料や調査結果を踏まえ、「人、もの（資料）、情報」が結び付いた出会いと発見の展示を目指しています。

常設展示「目黒の歴史」では原始・古代から近・現代までの目黒の歴史や人びとの暮らしを時代順に振り返ることができるほか、縄文時代の竪穴住居の模式復元や、平成3年の調査で発見された新富士遺跡の「胎内洞穴」が発掘当時のまま再生展示されるなど、体感型展示も多く取り入れ、資料の展示入れ換えも随時行っています。また、収蔵資料や調査研究の成果を紹介する企画展を2回開催しました。

展示会名	会 期	開催日数	来館者数（人）
ミニ企画展 「『空襲記』からみる80年前の日々」	7月19日（土） ～ 8月31日（日）	38日間	608 （内子ども76）
企画展 「昔のくらしと道具展」	11月15日（土） ～ 8年1月25日（日）	57日間	1,796 （内子ども882）

※「子ども」は中学生以下を指します。

(3) 教育普及事業

ア 講演会・ワークショップ等

企画展に合わせて、体験会6回を実施し、体験や交流を通じた教育普及活動を展開しました。

名 称	内 容	開催日	参加者（人）
企画展 「昔のくらしと道具展」体験会	氷式冷蔵庫を使用する体験会 (3回実施)	11月23日（日） 12月14日（日） 8年1月11日（日）	14
	レコードを再生してみよう (3回実施)	11月30日（日） 12月21日（日） 8年1月25日（日）	45

イ 学校等の授業利用

社会科見学（小学校第3学年）で昔の暮らしの体験や道具調べに、めぐろ歴史資料館及び古民家が活用されています。令和7年度は12校が見学に訪れました。

(4) 資料の収集・保管

令和7年度受入資料

＜寄贈＞ 10件 145点

(5) 「めぐろデジタルミュージアム」の構築及び公開

新たな情報発信による啓発・普及事業の一環として、デジタル技術を活用したバーチャルミュージアムを構築し、令和7年3月1日より公開しました。

令和7年度サイトアクセス件数 21,143件

2 古民家

歴史資料館の分館として、すずめのお宿緑地公園内（碑文谷三丁目）に江戸時代中頃の「年寄」の家（区指定文化財「旧栗山家主屋」）を復元公開し、節句飾り等の年中行事の再現や体験学習等の事業を行っています。

(1) 年間来館者数

開館日数	個人	団体	合計
267	8,470	471	8,941

(2) 年中行事等

行事名	日 程
五月人形・鯉幟飾り	4月19日（土）～5月6日（火）
七夕飾り	6月28日（土）～7月6日（日）
お月見	10月4日（土）
すす払い	12月13日（土）
正月飾り	12月25日（木）～8年1月8日（木）
雛人形飾り	8年2月11日（水）～3月4日（水）

(3) 体験学習等

名 称	開催日	講 師 等	参加者(人)
七夕飾りの製作指導	7月5日（土）	めぐろ歴史資料館職員	86
七夕のお話会・民話	7月5日（土）	ボランティアグループ（すばなしの会、八雲本読みグループ）	47
お月見のお話会・民話	10月4日（土）	ボランティアグループ（すばなしの会、八雲本読みグループ）	34

(4) 『東京9区 文化財古民家めぐり』(東京文化財ウィーク 2025 参加事業)

例年、東京文化財ウィーク期間中、都内で文化財古民家を管理する9区(足立・板橋・江戸川・北・江東・杉並・世田谷・練馬・目黒)合同で事業を実施しています。令和7年度は「戦う古民家」をテーマに害虫対策や修繕についてパネルで紹介しました。